週刊 時事経済

発行所
平市新川町17
株式会社
時事経済新聞社
主幹　田原登
電話　4775
毎週　土曜日発行
定価3カ月　百円
一部　五円

# 日当、一千百十円

## 県平均の四百円の約三倍

## 県養蚕競技会で発表

福島県の三十五年度蘭目標は九千トン（三十四年度実績比二〇%増）だが、この達成のための技術交換を兼ねた三十四年度中の養蚕各種研究、増収体験を発表する「福島県蚕業中堅青年競技会」が二十日、郡山市公会堂で行なわれた。最近の糸況好転を反映して県内各地から参加した代表は約一千名にのぼったが、養蚕経営改善の部で一位に入賞した安達郡東和村松原正秋さん（三八）の「一日一千百十円養蚕」体験談は満場の注目を浴びた。おもな発表内容は次の通り。

▽**養蚕経営の合理化について**＝蚕業の改善は栽桑と飼育技術の合理化が最も大切だという信念のもとに全桑園隔畦輪収法（一春一夏法）による年間条桑育を実施した結果、一人一日八時間労働の養蚕報酬は一千百十円（県平均は四百円で最低は百二十円）に達する好成績を収めた。

▽**飼育型式**＝稚蚕期の一―三令までを土室簡易飼育とし、壮蚕期は三令の就眠と同時にエレベーター（石川式）に移して四、五令は条桑飼育にした。

▽**桑の収穫法**＝❶稚蚕期三令までの春の稚蚕専用桑園（品種伊達市平、十島）から全芽で収穫している。初秋蚕は夏秋稚蚕専用桑園から数葉つみで使用しながら晩秋蚕稚蚕用の全芽育成法をとった❷壮蚕期（四、五令）は隔畦輪収法で徹底的な冬条収穫にした。これは春切りの翌年は夏切り、夏切りの翌年は春切りとして切る時期を交代させる方法で、一つの畑を春、夏切りに区別しないでやった。隔畦収穫することによって畦間を広くし、山間地桑園の日照不足を解消したため良質の桑葉が増収できた。また畦間が広くなるので施肥、耕運、除草、消毒、採桑作業が能率的のほか、交互伐採法とちがってせん定や収穫がたやすいために婦女子でもできた。さらに桑園の間作作物がよく成長して営農の合理化に役立った

▽**桑園の肥培管理**＝特徴は施肥回数を一回にしてこれまでやっていた夏の耕運を除草に切り替えて除草回数をふやした。また金肥を節約するために全桑園の隔畦土中積肥と緑肥を播種した。この際の金肥は十アール当り丸桑固形肥料七十五キロ、片倉配合十キロの計八十五キロを四月上、中旬に浅溝を掘って施肥した（これは一年分の施肥量に当たる）。この結果栽培面積四十一アールの完成桑園に要した労力は桑園管理四十名飼育労力百七名の計百四十七名（これまでは二百八十名）となり、産繭量四百五十三キロ（三十三年は四百キロ）繭代十九万三千七百八十八円となった。

▽**収支**＝一方支出は金肥九千六百五十円、蚕種八千七百六十円、人夫賃二千四百円、保温費九千百円、蚕具代その他二千二十円の計三万一千九百三十円となり、産繭収入十九万三千七百八十八円から差し引くと益金は十六万一千八百五十八円となり、これを労力百四十七名の一日の労働報酬にすると一千百十円になったなお上位入賞団体、個人氏名は次の通り。

▽蚕業中堅青年研究活動競技＝農林大臣賞安達町渋川研究会、蚕糸の光賞船引町美山研究会、蚕糸新聞賞相馬市市山研究会。▽養蚕経営改善競技＝安達郡東和村松原正秋、同安達町菅沢栄寿相馬郡小高町富沢久義、東白川郡棚倉町鳥居義勝、安積郡田村町熊田一。▽桑園施肥改善能率増進競技＝農林大臣賞田村郡田村町谷田川養蚕協会、全養連会長賞双葉郡大熊町養蚕協会。▽体験発表＝県知事賞東白川郡養蚕中堅青年研究会高城支部江田ミチ（三二）

## 論説

### 花見と公衆道徳

永い間の冬眠が去って森羅万象ことごとく生への芽ばえが始まる〝春〟を迎えての交響楽が奏でられるようになった。山にはカスミが棚引雑木林は早くも新芽がもえ出でて絹のベールをかぶった様な景色を現わし、空にはヒバリがさえづり、桜のつぼみもふくらんでいる。

これから伸びようとする〝春〟こそは人生のなかで一番楽しい時機ではあるまいか。こうしたときに野にも山にも花見の饗宴が展開され春を謳歌し人生を楽しむということは意義のないことではない。どこの観光協会でもこの期間桜まつりなどと称して太鼓をたたくので近来の花見の饗宴は非常に盛大になり、またその間の催し物なども派手になり多額の経費を投じて行なわれるようになって来た。同時にまた売らんかなの商魂もたくましくきまって大売出しが行なわれ町も村も花見る人で賑うのである。

ところがこの花見のかげには決って喧嘩や口論の血なまぐさい傷害沙汰や桜の枝を手折る者、公園内に罐詰のカンや紙屑を捨てるとか、甚しいのになると放尿するとか公衆道徳を無視した乱暴浪籍の跡が必らずといってよいほど見せつけられ辺りの人が迷惑する。数年前松ガ岡公園で夏井の一青年が縁もゆかりもない酔っ払った赤井の或る青年に崖下へ突き落されて重傷し今なお半身不随に陥っているなど花見の半面には飛んだ災難や不幸がつきまとっている。

公衆道徳の欠如は終戦以来特に目立って出て来た現象で花見る人の自粛が要請される。酒の上とはいえ喧嘩などの傷害沙汰は理性を失った野蛮性の発揮で文化国民のやるべき行為ではない。従来日本は法的にも酒の上の行為は心神喪失者として罰しられず〝呑ん平天国〟の酒飲みには有難い国であったが最近に至って法の改正によって酔っ払っておかした喧嘩や傷害事件でも厳重に処罰される対象になったのである。

これは当然なことで〝呑ん平天国〟は今では昔の夢であり野蛮な国民性の暴露であるから若しもこうした事件が発生した場合は今年の春からは容赦なく処罰されるのである。

法的措置は以上のように厳格となったが、何といっても楽しく春を謳歌する人々の多数集まる公園などでは特に公衆道徳を守って他人に迷惑をかけまいとする心構えを各自が持つことが必要である。花見の跡がゴミの山を築くようでは文化国民とは申されない。各観光協会などでも〝花見心得帳〟ともいうべき通達でも各戸に廻したらどんなものであろう。多少は効果があるかも知れない。

# 不良化防止に功労

## 平市東部青年会を表彰

平市東部地区青年会は児童、生徒の不良化防止に尽し満十年間の努力のあとが顕著なので二十八日午後三時から平公民館で開く社会教育地域活動懇談会の席上、社会教育功労青年会として長谷川市教育長から表彰される。

同青年会は去る二十五年五月に八区に分けて単位青年会を設けて発足、各区に青年、少年、文化、衛生、火防などの専門部を置き活発に活動を続けて来た。会長小河原幸雄（二九）副会長高島久亥（三一）藤田丹（三一）の三君を中心に各区の理事が合議の上計画をたて、会員二百五十名の協力を得て平二、三小、三中など児童、生徒やく二千五百名を対象に指導に当った。

行事は暁参りの参加指導、正月行事への参加、タコ揚大会、羽根つき大会、学習指導、カルタ遊び、ナワ飛び、火の用心、門限指導から球技大会、海水浴、登山キャンプ、ラジオ体操、映画会、読書会、剣道、珠算習字、交通安全の指導、また春秋二回の野外写生大会は年中行事とし展覧会、表彰を行うなど補導に努めたこれには町内会、学校、PTAなど町ぐるみで年間予算五万円の造成に協力して貰ったが、学校、社会、家庭が一本になって校外指導に実績をあげたもので、この先頭に立った同青年会の役割が認められて今度の表彰となったものである。なお昨年十一月にも平市校外生活指導連盟から表彰された。

# 温泉保健指導所

## ヘルスセンター西裏に店開き

国鉄では昨年十一月から内郷市御台境（ヘルスセンターの西裏）に温泉保健指導所を建設していたが完成したので四月一日から開所する。工費一千万円で鉄筋コンクリート二階建、延べ五三〇平方メートル、一階は二五二平方メートルで大広間（三十五畳敷）と四十平方メートルの指導室と事務室。二階は八畳から十二畳間が六室、何れも洗面所とベランダつきの近代建築で鉄道職員の保健指導及びその家族の保養所に使用する。すぐ隣りにはチャチな鉄道浴場が前からありこれを使用する。温泉は御厩の野天風呂の捨て湯を使用して来たが冬期間は湯がぬるい憾があり国鉄側としては新川に放流しない湯を何とか使用出来ないものかと苦慮している。

# 原案を可決

## 平市会終る

平市の三十五年度予算市会は去る十一日から開き十四、五日は総括質問があり、十六、七日は委員会を開いて審議していたが、十八日本会議を開いて原案可決。

## 花見が岡

地方発展策に工場誘致をしようとすることは殆んど全国的傾向でどの市でも工場誘致費などを設けて運動して来ているが、わが石城では火力発電を建てた勿来市が成功したぐらいで他には大した見るべきものがない▼それは云うまでもなく敷地、水、電気、交通の便などの条件が具備しなければならないが、中でも土地の値段が高いとあっては事業をやるものは工場誘致には応じてくれない▼これは当然なことである。平市などは昔から土地の高い処と評判になった地方では、特に平事件などもあって工場誘致には非常に困難な土地柄となっている。だから昔から大工場は出来ず生産地でなく消費地として甘んじていなければならない悲しむべき破目に陥入っている▼土地の値段は必要度によって自然にきまるものらしいが然し地主は公共心が強く地方発展のためなら犠牲を払ってもよいという美しい郷土愛に燃える精神の持主が出れば工場誘致も案外楽に出来るのではないか▼郡山市が三十年以来どしどし工場が出来たのは地主の理解ある協力があった為であった。日東紡績富久山工場が建つときには産業警察という意味から警察も協力した異例さいもある▼欲の皮ばかり張らず地主は公共心という美しい郷土愛に目ざめ工場誘致なら時価よりも安く土地を提供しようという風習をつくることが肝要である。それでこそ地主は一般の尊敬を受けるのである。

高級センスある自家製靴
靴とスポーツ用品
大塚
平・駅前大通り
電2077

春が来たぞと
ペチコート！
気温が上るにつれて女性の下着のネウチも上ります。春はなにより肉体の線が目立ちますから。それにしても豊富な色彩ですね。
ペチコート　八〇円～五〇〇円
スリップ　三〇〇円～一二五〇円
一階（食料品）紅鮭罐詰とみかん罐詰
二階（衣料品）砂糖八八五円を七七円
三階（衣料品）ベビー毛布三一〇円
（食堂）四月八日までお休み九日より新館五階で開店
募集（三輪運転手、掃除係、店内巡視
火曜サービス
越藤
平市

うなぎの
松東楼
平市
電話四五七九〇三

大衆のデラックス
大キャバレー
フラワー
平市田町電二〇〇四・五四四一

不動産売買仲介評価貸家斡旋
認公
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際　色川材木店内電二三六一番

精神衛生無料相談
財団法人　石城精神医学研究所
平市才槌小路電四三一七・四三二八

精神科
神経科
内科
新田目病院
院長　新田目五郎
本院　平市才槌小路電四三一七・四三二八
分院　平市上荒川安草　電　四三二九

# 二月の金融経済概況

## 貯炭は減だが不況

### 産業界　体質改善の動き

日銀福島支店はこのほど二月の県内金融経済概況をまとめた。先月は県内産業界が引きつづき高水準の生産を維持したものの、繊維業界の操短、強化、川俣地区の受注ストップなど業種によっては弱気材料もみえはじめてきたという。以下種目別の概況つぎのとおり

**産業**　機械、電機、合金鉄、窯業、肥料など引き続き高水準でこれら業界の需要増から常磐地区の山元貯炭も十万五千トンと二年ぶりの低い貯炭量となった。ところがこうした貯炭減にもかかわらず、炭況は低迷で、さらに❶川俣地区の受注ストップ、加工賃下落❷繊維、パルプ、カ性ソーダなどの価格下向き❸繊維業界の操短強化への動きなど弱気材料もかなりみられる。また貿易自由化にともなう企業の体質改善の要請もあって設備の強化、系列の強化などの動きが表面化している。

後半にはいって暖冬の影況から春物衣料、洋品、雑貨を中心に売り上げは伸びたが、全般には低調で、前月比二、三%増と伸び悩んだ。

**銀行**　貸し出しは月中二億一千八百万円増と前年同月（四億九千万円増）を下回る成績だったが、これは一月三十一日が休日だったため月末期日手形決済が二月にずれたことと、前年同期には、旧正資金が出た（ことしは一月）ほか一昨年晩秋繭が一時共同保管されたため購繭資金が二月に出たなどの特殊事情があったので、二月の産業界の資金需要は引き続き好調となっている。預金は定期性預金は好調（月中五億三千九百万円増、前年同月は二億五千万円増）だったが、前月に一時滞留した増資払い込み資金などの落ち込み、営農資金引き出し、それに公金預金の減少などから実質預金は一億一千四百万円減少した。

**手形交換高**　福島手形交換所交換高は二万枚、四十六億二百万円で前月の一万六千枚、四十四億七百万円にくらべ、枚数、金額とも増加した。

**預金も不振**　日銀福島支店の調べでは、二月中の県内一般預金は、営業性預金の落ち込み、営農資金需要増、さらに入学進学期をひかえていたことから月間五億五千七百万円減り不振だった。月末残高は千二百四十四億円、年度以来の増加額は百七十七億円（前年百四十億円）と本年度目標百五十億円に対し一一八・一%の達成率（前年一〇七・九%）を示した。

**衛生課長会議**　平保健所では二十五日午前九時三十分から同所会議室に管内市町村の衛生課長、係長らを集め、三十五年度結核予防、同狂犬病予病などの事業説明会を開いた。

# 一五九萬本を植樹

## 平営林署来年度の事業計画

平営林署の三十五年度の事業計画によると、国有林の造林面積は三百二十八ヘクタールで前年度より三ヘクタール少いが、官行造林は百六ヘクタール（今年度は三十八ヘクタール）と前年度の三倍も増加伐採計画は前年度同様四万六千立方ヘクタールとなっており、年間の収益一億一千円を見込んでいる。また造林は国有官行を含せて四百三十四ヘクタール（前年度は三百六十九ヘクタール）に増加、杉、赤松、カラ松、モミ、クヌギなど百五十九万三千本を植林する。予算も今年度の千四百八十九万八千円より六十八万五千円多い千五百五十八万三千円に増額されている。三十五年度の事業計画は次の通り

▽国有林造林＝六百四十六万七千円の予算で、七十九カ所、三百二十八ヘクタールに行う赤松九十一万本を植え百九ヘクタールに杉、三十五万一千本。またカラ松は三十六ヘクタール（六万八千本）クヌギ四ヘクタール（一万三千本）モミ三ヘクタール（一万本）の計百三十五万一千本で、今年度の百十五万八千本より十九万三千本多い。

▽官行造林六カ所で百六ヘクタール。今年度の三十八ヘクタールの約三倍。特に赤松の植林に力を入れ全体の約八割を占める八十四ヘクタールに三十一万五千六百本植え、残りの二十二ヘクタールは杉（十三万六千本）予算は百三十四万本。

▽伐採計画▽国有林＝七百ヘクタール、用材では針葉樹二万八千立方メートル（今年度は二万六千立方メートル）の計二万九千立方メートルで今年度より千立方メートル少い。

また薪炭材は一万七千立方メートル（前年度は一万六千立方メートル）の計四万六千立方メートルで、今年度と同数で一億一千万円の収益を見込んでいる。▽官行造林は年々増加の傾向で伐採もここ二、三年前から始められ、伐採量も増加して行く見通しである。まず三十五年度は六十三ヘクタールで、今年度の五十一ヘクタールより二割も多く、用材が針葉樹一万一千立方メートル、薪炭材六百立方メートルの計一万一千六百立方メートルで、今年度の八千立方メートルの四十五%増を見込んでいる。

▽その他＝精英樹（優良母樹）六本を選び、前橋営林局岩代熱海苗畑で差し木や接木などを行なって優良苗を生育させる。

# 4月27日に出発

## 九州一周観光の旅

力行会観光部では新緑の九州一周観光団体四十五名を募集中であるが、出発は四月二十七日午前六時十五分平発進急ときわと決定した。全部二等列車で快適の旅であるので人気を博し、早くも申込者が続々と出ているので希望者は早く申し込んで下さいと云っている。

## 常磐炭礦に大臣賞

通産省はさる二十五日の電気記念日に東京麻布の第三公邸で第四回電気使用合理化優秀者表彰式を行なった。本県からは常磐炭礦磐城礦業所と同鉱業所所長越智英男氏（五五）が通産大臣賞を贈られた。

## 炭鉱の買上げ　東海など決る

石炭鉱業整備事業団東部支部では遠野町の東海炭鉱（百四十二人、一万五千八百トン）と北茨城市須藤炭鉱（三百四十九人、四万一千トン）の両炭鉱をこのほど買上げた。日曹赤井炭鉱（二百九十六人、四万八千トン）のほか三炭鉱の買上げ調査を進めているが三月一杯には決まる。

第134回関東・中部・東北自治宝くじ
前後賞併せて　300万円
1等200万円　前後賞50万円
抽せん　4月21日
受託　日本勧業銀行

郷土の地学

# あぶくま山地　東がわの生い立ち ⑥

柳沢一郎

この高倉山体の更に北には有名な八茎鉱山がありますが、こゝには黄銅鉱初め各種の鉱物が産出しますが、この銅山の周囲には純白のマーブルや石灰岩が露出し、ケーブルで運搬しております。この銅山も日鉄鉱業で事業再開され以前と比べ大部賑やかになってきました。目下私達はこの最古の化石層を秘蔵する古生代二畳紀層を究明するべく更に北方及高倉山西方約三粁間を踏査中ですが、銅山周辺の石灰岩層の一部にも化石が発見され、その間には変成岩類が分布し、構造的にかなり複雑になってはおりますが、近い中にグループの人達の協力でこれらの地域の全貌も明らかにされるだろうと思います。

阿武隈山地の北方にガン行状に配列する北上山地では、日本列島最古の地層ゴトランド紀が一九三八年発見されています。

現在この地層が日本列島の古い時代のいわゆるバック・ボーンとされ、北上の外に岐阜県と（飛弾山脈）徳島県（四国山地）にも分布していることが判っており、「クサリサンゴ」などが発見されています。

阿武隈では前にお話した相馬、日立、それと郷土の高倉山に古生代二畳～石炭系の地層が分布していますが、北上山脈では前のゴトランド紀の地層が分布しているので、阿武隈より更に古い時代のものと云うことになります。

北上のは三億～三億五千万年高倉メンバーが二億年前のもので、今の所これ以上古い化石層は発見されていません。

武隈全体から今後デボン紀～ゴトランド紀のものが先ず発見できないという証拠はどこにもないのです。

この様な悠遠な過去の大地の移り変りには、ただ驚嘆の目を見張られることでしょうが、地史学的な事実の組立てによりその生い立ちが究明されるので、そこには新しい自然地理学的な考え方を基盤にした人生観、科学観が生まれてくるでしょう。

阿武の山地東縁にあたるわれらの郷土の生い立ちを語るには、先づ阿武隈山地の生い立ちを眺めなければなりません

この石炭～二畳紀の時代には前記化石層を含む地域一円は海底だったことが判ります。

高倉山でこれらの化石が発見される沢の入口附近には沢山の転石がありますが、これらの転石からだけでも一寸注意深く観察すれば容易に化石を採集することができます。

この様な人知れない平凡な沢に、実は大きな解決のかぎとなる歴史的事実が秘められておりこの事によってその土地の生い立ちの一端が知れるという一つの新しき発見による喜びが生れ、この感激のため私達は真摯にならざるを得ないのです。

吾等はこの時代の海の侵入を「高倉海侵」と呼びます。この時代を古生代の二畳紀、この期間に棲息していた生物の遺骸の一部を吾々は今眼前にしていることになります。その後大きな地殻変動を受け海陸の分布が変ってゆきました。この時代即ち二畳紀の終り頃の変動に伴って、この地域にある堆積岩層は激しい変質作用を蒙り、今日見られる変成岩類の一部もこうした変質作用によったものであるとも広大な海はひとり阿武隈山地のみならず殆んど日本全土を被うたもので、この大規模な海を秩父地向斜の海と呼んでいます。

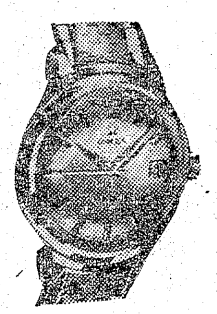
関東山地にある有名な秩父古生層はこの海の標式的な堆積物であります。二畳紀終りの大変動により海は次第に浅くなり、遂に海面上にその地貌を現わしてからは、永い間の削剝作用が続きました。この前後にあとでお話する火成岩類の貫入があり、これが阿武隈山地に賦存する火成岩類（主として花崗岩類）の新旧を決めたものと考えられます。

（筆者は磐高教諭）

時代と共に…
既製服なら
盛高屋
平市3丁目・TEL3608

ネクタイ　ワイシャツ
化粧品　バンド
平駅前大通　電5721
ランドセル　鞄　靴
平市二丁目　電5722
帽子　学生帽
平市三丁目大通電5723
百合

集団用駆虫剤
常磐マクサント錠
福県県小中高校長会
福島県学校保健協会　推選
特製品　ネオマクサント錠
防疫薬品　―　農薬製造元
常磐化成株式会社
平市大町28　電3790

皆様に確実なる時計を
御使用して戴くために
絶えざる努力を
続けております（店主信念）

常磐炭礦指定
時計の専門店
西山時計店
常磐市電3284
力行会員の方に限り10回分割払

# 一億円の損害訴訟

## 四月二十日に判決

平市三丁目常磐化成KK専務駒木根恵敬氏は昭和三十一年九月二十日磐城市当局、同市草野恵正、長瀬彰義、常磐炭鉱の四氏を相手取って一億九百万円の土地売買にからむ損害請求を行った事件は爾来五年に亘って地裁平支部で十四回の公判を開き争って来たが、第十五回公判は去る二十三日午前十時から開廷の結果結審し来る四月二十日午前十時から同法廷で判決言渡しと決定した。この日原告側から鈴木義男弁護士は都合で欠席、駒木根氏と大嶺弁護士、被告側から磐城市中田助役、阿部総務課長ほか、宗宮、市井、真木三弁護士、早川裁判長係り太田、富川判事がばい席し、裁判長から愈よ結審した旨を告げ判決言渡しを四月二十日と決定し、やく十分間ぐらいで閉廷した。何しろ地方では稀に見る大民事事件だけに判決の結果は大いに注目されている。

# ○○○

# 家老の財政立直し ⑥

## 民主主義だった二宮尊徳

小田原藩の家老服部十郎兵衛は家禄千三百石、家政が甚しく下如意で、借財千余両に及んでいました。

その頃の武士階級がだれもそうであったように、収入が決っていて増えはしないのに格式と形式にひきずられ、昔の夢を追っていつまでも生活様式を改めることが出来なかったので、商人等から借金が増えるばかり、元金はもとより利払にさえも差支える状態にあるのが普通で、家老服部家でも、もうどうしてよいか判らない。家老の体面が保てず辞職しなければなるまいという所まで追いつめられていました。

或る人が「柏山村に金次郎という百姓がいます。まだ若いが幼い頃から辛苦を重ねて一人で立派に無くなってしまった我が家を復興された人物です」とその生立ち、人となりをくわしく説明して、彼に財政の整理をやらせてみてはどうかと勧めました。と報徳記に記されていますが、これはどうも少し違うようです。

朝部家にはじめ、たんなる若殿奉公として足かけ三年を過ごしていたのだし、奉公を辞してくる時に、服部家の家政たてなおし趣法書を草してこれを参考にさし出しています。そのとき、家老は金次郎の手腕を十分に認めていたに違いありません。

この服部家奉公中はたいした仕事はしたらしい様子もありませんが、前の武家奉公の一年足らずと違って足かけ三年いた服部家は、彼を満足させるだけの雰囲気、学問とか藩屈指の指導者のいるところだけのものを持っていたのでしょう。その間、日記に「七月十二日かし、一金壱分周介」とか「十二月二十七日とり、一、三百五十六文、壱朱分周介様」とあるところをみると時々は家中の者に小金も貸していたようです。こうして二十九才の年に再び自宅へ帰ってきて新たに田を五反ばかり買い入れて、所有地はとうとう一町九反二畝になりました。

さていよいよ服部家の再興の話です。三十一才の年、堀之内村中島弥之右衛門の女キノ（十九才）と結婚したばっかりでまたまた服部家に出かけることになります。

娶って間もない新妻にむかって「さあ、これで私も基礎がしっかりした、しっかりやろう」と云っているところへ、服部家の使者がやってまいりました。

「どうか当家の為に骨を折っていただきたい」膝をくっしての頼みですが、金次郎は断りました。

「とんでもないことです。なるほど一たん廃滅した家を興しはしましたが、百姓が百姓の家を再興させたまでのことその百姓が武家のそれも家老職千三百石の大身の財政に力を借すことなど思いもよりません」しかし使いは度々辞をひくうして訪れるので、金次郎もとうとう引受けることになったのです。彼は、相手の態度を確かめるために容易には動かなかったのです。

新妻のキノに「こういうわけだ。五年間で帰ってくるから待っていてくれ」と云って出かけたのですが、もうすでに金次郎のこのような性格とまるっきり合わない若い妻との間には深い溝が堀られていたようです。

服部家で彼がまず最初にしたことは、五年間を目標として、主人にその間一切の口出しをするなということでした実にきびしいかまえです。

「途中でご意見が出たり、あれこれと指図をされるようでは到底財政の整理は成功の望みがありません」家老十郎兵衛は「一たん任せられたからには一切口出しはしない。お前に一身は任せたから存分にやってもらいたい」と答えました。また「お家がこのような状態におちいったのは、云いにくいけれど元はといえばあなた様の心がけのせいです」まずたて直し第一の条件は「食は必ず飯汁に限り、衣は必ず綿衣に限るべし、必ず無用の事を好むべからず」という三箇条を誓っていただかなければなりませんと云いました。次いで下男女一同を呼び集めて千余両にのぼる（千方円と思ってよいだろう）負債のある服部家財政立て直しの必要と、その実施の彼の方針又主人家老の決心とを語って聞かせた上に「五年間にわたってこの通り実行することは生やさしいことではありません。

不平に思う者反対する者はただちに暇をとってもらいたい」と云ったところ、一人として不平を唱えないで、協力を誓ったのです。

そこで今度は借金の貸主達である町人達を城下町から呼びだして、「借金は払う。しかし今の状態では利払えさえ出来ないのは存じておるだろう。五年内に元利ともに必ず支払うから待ってくれ」と皆に心よく承諾させました。

## 家庭

春の季節風は田んぼでは土ボコリを、都会ではバイ煙や排気ガスも交った複雑なホコリを巻き上げ身辺の汚れかたもたいへん。風の日は使わぬ部屋は雨戸やカーテンを閉じ、室内をできるだけ汚さぬよう掃除の手間をはぶきましょう洗髪は手まめにし、あとにヘヤクリームを十分すりこんでおけば、髪もいたまず頭もすっきりします。またホコリから目を守ることも大切。通学の子どもには清潔なハンカチをいつも余分に持たせ、ホコリが目に入っても手でこすらぬよう気をつけましょう

### 新就職者心得

新就職の娘に、はじめての給料日が近ずきましたが、子も親も感慨あらたなものがありましょう。就職したては、身のまわり品そのほかほしいものがたくさんあるようです。給料の使いかたをあれこれ干渉せずに、さらっと助言するだけ。あたたかく見守ってやるのがいちばんです。一月ごとに自分で考え、よりよい処理のしかたをきめるものです

## 経済川柳

金（上）

命名のその日に貯金帳もでき
世の中を面白がって金を貯め
地鎮祭これから金の工面なり
学資金裸にさせた山くづれ
金かけて使えぬ者に子を仕込み
商魂に見た金に明け金に暮れ
溜るもの溜ると仕事の面白さ
働かず貰うお金にケチをつけ
札束の中で働く汚ない手
お駄賃の多寡が早める子の使い

渡辺一角

娯楽映画は 南映 三夜東映
東映スコープ
毎週東映3本立
大人 70円 学生 50円 小人 30円
3月30～4月5日まで
風雲児
織田信長（天）
（中村錦之助）
拳銃を磨く男
風小僧
どくろ怪人
平日10時・日曜祭日9時より
新装開館 三夜東映
平警察署前・電(平)3-936

新東宝
30日～4月5日
新東寶映画アクション巨弾
男が血を見た時
疾風を起す不死身の男松原緑郎！ 悪に反逆する青春の激情
静かなり暁の戦場
印度独立の火蓋を切った大東亜戦争美談！
魂を揺すぶる感動大作
天知茂エリースリクター
Sプラカシーカンデイ
主演
平新東宝

3月22日～4月4日
1959年ベニス国際映画祭グランプリ受賞作品
ロベレ将軍
どすぐろい戦争の潮に流された一人の男の悲劇！胸をうつ感動と迫力で描く第二次大戦秘話！
ヴットリオ・デ・シーカ主演
巨匠ロベルト・ロツセーニイ監督 総天然色
月とベニスとあなた
アメリカ娘とイタリア娘の恋のかけひきを描く恋愛コメディ！
次週公開 墓につばをかけろ / 熱砂の海
完全暖房 ひかり座

## 上神谷地区がひどい水飢饉

平市上神谷の農家八十戸は打つづく異状乾燥のため井戸水がすっかりかれ、この一カ月ぐらいは飲料水にもこと欠く始末でわずかに水の出る二戸の井戸に五十五戸の人たちがもらい水をしているという窮状である。残る二十五戸は墓地の地下水のたまり水をくんで飯み水にしている。たまりかねた住民は二十五日市役所に窮状を陳情したので応急対策をねっている。


株式会社 常磐ヤンマー製作所
平市一丁目 電四三二六・四三二七


## 善光寺詣りと昇仙峡観光

一期日　四月二十二～二十四日　二泊三日
一会員　五〇名
一会費　五千円也
一出発　四月二十二日午前七時四八分（準急ときわ）
帰着　四月二十四日午後十時四九分
一宿泊　戸倉温泉　湯村温泉
一行程　※平―上野―高崎―軽井沢―戸倉―長野―平
※篠の井―松本―塩尻―甲府―新宿―上野
一参拝　見学　信州善光寺　昇仙峡湯村温泉　戸倉上山田温泉
一時刻

第一日

| | |
|---|---|
| 平 | 七、四八 |
| 上野 | 一〇、五三 |
| 高崎 | 一二、一五 |
| 軽井沢 | 一三、五七 |
| 戸倉 | 一五、四七 |
| | 一七、〇五 |

第二日

| | |
|---|---|
| 戸倉温泉 | 八、二八 |
| 善光寺 | 八、五七 |
| 長野 | 一一、一七 |
| 松本 | 一三、三七 |
| 甲府 | 一七、一四 |
| 湯村温泉 | 一七、三五 |

第三日

| | |
|---|---|
| 湯村温泉 | 八、三〇 |
| 昇仙峡 | 九、〇〇 |
| 甲府 | 一二、〇〇 |
| 新宿 | 一六、五七 |
| 上野 | 一七、三〇 |
| 平 | 二二、四九 |

◎御参加希望の御方は金壱千円也申込金を添えて御申出て下さい
◎備考出発当日の朝昼食は各自御持参下さい


登録第三〇号
力行会観光部
平市紺屋町一一
電(平)五五二一―二三